

事故や災害からのメッセージ

～何を学び、どのように活かすか～

安全方策に必要な科学的根拠，科学的根拠が不十分な場合の方策について，防犯，防災，セーフスクールなどを取り上げ，講演，シンポジウムを行ないます。一般口演においても，多彩なテーマの発表が行われる予定です。



2013（平成25）年3月8日（金）・9日（土）

国立大学法人 兵庫教育大学 神戸サテライト

（神戸市中央区東川崎町1丁目5-7 神戸情報文化ビル3階）

JR新幹線新神戸駅より，地下鉄，JR神戸線を利用し約30分



主催：日本セーフティプロモーション学会

後援：兵庫教育大学，兵庫県教育委員会（予定），日本安全教育学会，日本学校保健学会

大会長：兵庫教育大学大学院学校教育研究科 教授 西岡伸紀

詳しくは裏面に→

日本セーフティプロモーション学会 第6回学術大会

プログラム

3月8日（金）

10：30～12：00 理事会

12：00～13：00 総会

13：30～14：15 講演

日本政府による「学校安全の推進に関する計画」

—中央教育審議会における審議からみたその意義と目標について—

日本子ども家庭総合研究所所長 衛藤 隆

14：30～17：30 一般口演

18：00～20：00 懇親会

3月9日（土）

10：00～11：30 特別講演

「子どもの被害の測定と防犯活動の実証的基盤の確立（仮題）」

科学警察研究所防犯行動科学部長 原田 豊

13：00～16：00 シンポジウム「科学的根拠と実践のコラボレーション」

「阪神淡路大震災以降の震災に対する経験や知見の活用，次世代への継承」

兵庫県立舞子高校環境防災科科長 諏訪清二

「International Safe Schoolの理念と実践」

大阪教育大学学校危機メンタルサポートセンター長 藤田大輔

「途上国での傷害対策」

筑波大学大学院教授 市川政雄

「科学的根拠に基づくプログラムとは？—子どもの事故予防を例として」

大妻女子大学教授 反町吉秀

学会参加，一般口演の演題等の申し込み

一般口演では，これまでに，外傷全般，溺水，スポーツ傷害，自殺，犯罪被害，DV，地域診断，セーフコミュニティ，セーフスクール，安全教育全般，防災教育，行政施策などについて発表されており，研究対象も乳幼児から高齢者にまで多岐にわたっています。様々なテーマのご発表をお待ちしています。お申し込みは，メールにより，発表者名，所属名，演題名，発表概要（100～200字程度）を，下記学術大会事務局「鬼頭英明」宛て kitohi17@hyogo-u.ac.jp，ご連絡下さい。なお，締め切りを延期致しました。

※一般口演の発表者は学会員に限らせていただきます。必要ならばご入会下さい。

2013（平成25）年1月7日（月）一般口演の演題申込締め切り【約1ヶ月延期しました】

2013（平成25）年1月31日（木）演題抄録原稿締め切り【半月延期しました】

同1月31日（木）事前参加申し込み締め切り（お申込みの場合プログラム抄録集を事前送付）

参加費等

学会員参加費 6,000円，学生参加費 2,000円（いずれも抄録集代込み）

当日会員参加費【非学会員限定】 2,000円（2日），1,500円（1日）（いずれも抄録集代込み）

プログラム抄録集代 1,000円／冊 懇親会費 5,000円

※当日会員におかれましては，本大会参加後に，学会入会について，ぜひご検討下さい。

【振込先（郵便振替）】

加入者名：日本セーフティプロモーション学会第6回大会 口座番号記号：00940-0-328444

お問い合わせ先

①学術大会：大会長 西岡伸紀 (nobnishi@hyogo-u.ac.jp，電話(FAX):0795-44-2178)

事務局長 鬼頭英明 (kitohi17@hyogo-u.ac.jp，電話(FAX):0795-44-2180)

②日本セーフティプロモーション学会事務局：

京都府立医科大学医学部看護学科 木村みさか (misaka@cmt.kpu-m.ac.jp，電話(FAX):075-212-5439)

日本セーフティプロモーション学会HP <http://plaza.umin.ac.jp/~safeprom/>